

報道資料

令和6年(2024年)9月 26日

報道機関 各位

函館市総務部災害対策課長

函館市防災フェスタ2024に係る報道について（依頼）

函館市防災会議では、災害時における円滑な応急対策の推進と市民の防災意識の高揚を図ることを目的に、下記のとおり防災フェスタを実施いたします。

つきましては、取材および報道について、特段のご配慮を賜りますようよろしくお願いいたします。

記

- 日時 令和6年10月6日（日） 実動訓練：10時～12時
展示・体験：10時～14時
- 会場 函館市緑の島（函館市大町15番）
- 内容 別添プログラムおよびチラシのとおり
- 主催 函館市防災会議

車両にて来場される機関は、入場許可証をお渡しいたしますので、下記までご連絡願います。入場の際はダッシュボードに入場許可証を提示して下さい。（入場許可証の提示のない車両は緑の島へ入場はできません。）

〈ご連絡先〉

総務部災害対策課

電話 21-3676 林下（はやしした）

●プログラム
 令和6年10月6日(日) 10:00~14:00
 緑の島(函館市大町15番)

●自衛隊カレー800食限定配食
 ●非常食1,000セット無料配布
 ●放水体験 12:15~



函館市 防災フェスタ2024

主催：函館市防災会議



【展示・体験会場（14時まで）】

項目	実施機関	概要
災害時炊き出し訓練	陸上自衛隊第28普通科連隊 日本赤十字社北海道支部函館市赤十字奉仕団	災害時の炊き出し訓練を実施する。カレーライス 800食。 調理は陸上自衛隊、配食は赤十字奉仕団が実施する。
展示・体験	第一管区海上保安本部函館航空基地/函館海上保安部/函館地方气象台/海上自衛隊函館基地隊/渡島総合振興局/ 日本放送協会函館放送局/㈱NTT 東日本-北海道 北海道南営業支店/北海道電力ネットワーク(株)道南統括支店/ 日本赤十字社北海道支部函館地区水上安全法赤十字奉仕団/函館赤十字病院/北海道ガス(株)函館支店/ 函館ローウェイ(株)FM いるか/一般社団法人北海道 LP ガス協会道南支部/イオン北海道(株)イオン湯川店/ NPO 法人コメリ 災害対策センター/北海道コ・コーポレーション&ペンディング(株)/北海道キリンビバレッジ(株)道南支店/合同容器(株)/ ㈱ゼンリン/函館地区トヨタ会(函館トヨタ自動車(株)/函館トヨペット(株)/トヨタカローラ函館(株)/ネットトヨタ函館(株)/函館中央三菱自動車販売(株)/ ㈱ドコモ CS 北海道 北海道南支店/ミドリ安全北海道(株)函館営業所/タケヤ刷子工業(株)函館営業所/三和防災(株)/ 北海道開発局函館開発建設部/陸上自衛隊第28普通科連隊/北海道警察函館方面本部/函館中央警察署/函館西警察署/ 北海道警察情報通信部函館方面情報通信部/北海道警察機動隊/函館市土木部/はこほ会/函館建設業協会/ 函館市消防本部/函館市企業局/函館市総務部/函館市防災士会	

函館市防災フェスタ2024会場図



< 実動訓練 > 10:00~12:00

< 展示・体験 > 10:00~14:00

カ カレーライス引換券配布場所 (先着順で800食)
 ※9時30分から引換券を配布します
 ※引換券はお一人様1枚の配付となります

非 非常食セット配布場所 (先着順で1,000セット)
 ※12時から配付します。引換券は配布しません
 ※非常食セットは、お一人様1セットの配布となります

【実動訓練】

No.	時刻	項目	実施機関	訓練概要	所要時間
1	10:00	通信確保訓練	函館開発建設部	災害発生時の現地での通信確保および情報収集を目的に、衛星通信設備や電源等を搭載している衛星通信車を利用し、訓練の様子をカメラで撮影し、対策本部（訓練本部）のモニターに映像を配信する。	終了まで
2	10:00	緊急地震速報対応訓練	函館地方気象台 函館市防災士会	気象台の「緊急地震速報受信時対応行動訓練用キット」により訓練場内に地震効果音を放送。参加者は自己防護姿勢をとる。	2分
	10:02	地震津波情報伝達訓練	函館市総務部 町会・自主防災組織	地震発生時における通信機障害を想定し、FAXでのバックアップにより関係機関へ情報を確実に伝達する。	1分
3	10:03	避難広報訓練	函館市函館消防団 函館西警察署 函館市防災士会 町会・自主防災組織	函館消防団と函館西警察署は、地震発生による大津波警報発表を受け、津波到達までの間、車両による大津波警報の避難広報を実施する。警察車両は日本語と英語による避難広報を実施する。	3分
4	10:06	海上行方不明者捜索訓練		津波で流された行方不明者の捜索に当たり、海上保安本部函館航空基地のヘリコプターは上空から、海上は海上保安部の巡視艇、海上自衛隊掃海艇の搭載艇（ゴムボート）が目視により行方不明者発生水域の捜索を実施する。	1分
5	10:07	海面漂流者捜索・救出救助訓練	第一管区海上保安本部 函館航空基地 函館海上保安部 海上自衛隊函館基地隊	海上で捜索している船舶が漂流者を発見、その情報を各艇に連絡し情報を共有、情報を得た海自搭載艇が漂流者を救出に前進。漂流者を搭載艇に救出し心肺蘇生を実施しつつ海保の巡視艇に搬送し引き継ぐ。要救助者を引き継いだ巡視艇は救急車の待つ近隣岸壁へ前進する。搭載艇は引き続き捜索を実施する。	15分
6		航空機による海面漂流者吊り上げ救助訓練		上空から捜索を行っていたヘリコプターが漂流者を発見。機動救難士が海面上へ降下し、漂流者を確保、吊上げ装具を装着、ヘリにホイスト救助、機内へ収容し救急車の待機する近隣空港へ搬送する。	
7	10:22	船舶火災消火訓練	函館市消防本部 函館市函館消防団 株亀田清掃 函館海上保安部	津波により避難の遅れたタンカーが岸壁に衝突し、その衝撃により火災が発生した想定で、消防隊・消防団および海上保安部は岸壁と海上から、はしご車、タンク車および巡視艇による一斉放水を実施する。	10分
8	10:32	航空偵察・リペリク降下・地上偵察・人命捜索・救助訓練	陸上自衛隊第28普通科連隊 陸上自衛隊第11飛行隊	先遣偵察要員を載せたヘリから航空偵察を行い、安全を確認後リペリク降下により徒歩偵察要員を降下させ無線により状況を報告。地上偵察部隊は、オートバイと軽装甲機動車による偵察を行い被害状況を報告し、徒歩偵察要員を乗車させ次の偵察地域へ前進する。 災害派遣部隊は被災地域まで徒歩により移動し捜索を開始。負傷者を発見した場合は同行した衛生隊員による応急処置を施す。捜索隊は被災地域の状況について逐次災害対策本部へ報告し、情報共有を図る。	12分
9	10:44	緊急交通路確保・救出救助訓練	北海道警察函館方面本部 函館中央警察署 函館西警察署 日本自動車連盟函館支部	事故車両が緊急交通路を塞いでいるとの情報を受けた警察は、警察官を現場に急行させ交通整理を行いつつ、JAFに出勤を要請。事故車両内の負傷者を救出し、警察とJAFが連携し緊急交通路の妨げとなっている事故車両の移動・排除を実施し、緊急交通路を確保する。	15分
10	10:45	夜間照明設置訓練	函館開発建設部	夜間時の災害を想定し、災害現場における復旧作業の支援を行うため、照明車を使用し、円滑な夜間作業を支援する。	39分
11	10:59	座屈建物救出訓練	函館市消防本部 函館市函館消防団 北海道警察機動隊 津軽海峡フェリー	地震によるビルの座屈、隣接建物の倒壊により閉じ込められた人や、瓦礫等の飛散により負傷した人が発生との情報を受け、現場に臨場した消防関係機関等は救出活動を行う。倒壊した建物内外の検索には北海道警察機動隊の隊員と災害救助犬による捜索を行い、災害救助犬が反応した箇所について消防隊が救出作業を実施する。	25分
12	11:04	応急救護所仮設訓練	函館市消防本部 函館市函館消防団 道南ドクターヘリ	災害現場では医療機関への救急搬送が困難な患者が発生、消防隊はエアータントにて応急救護所を開設して負傷者の救護にあたる。消防団員は、車両拡声器により応急救護所の開設と避難誘導について広報を実施する。消防本部から要請を受けた道南ドクターヘリが現場に降着。	10分
13	11:05	負傷者救護訓練	函館市消防本部 北海道防災航空室 市立函館病院DMAT 道南ドクターヘリ 函館市医師会 柔道整復師会函館ブロック 陸上自衛隊第28普通科連隊 津軽海峡フェリー	消防隊が設定したトリアージスペースへ救出搬送された負傷者に対し、DMAT、函館市医師会がトリアージを行い、負傷の程度（重症・中等症・軽症）に応じ、応急救護所に収容する。重症者については応急手当を行い医療機関への搬送指示を出す。 消防本部からの出勤要請を受けて北海道消防防災ヘリが現場上空へ到着し、重症者を搬送するためピックアップの準備をし、隊員がヘリから降下する。	18分
14	11:05	負傷者応急手当訓練	函館市消防本部 市立函館病院DMAT 道南ドクターヘリ 函館市医師会 柔道整復師会函館ブロック 陸上自衛隊第28普通科連隊 津軽海峡フェリー	救急隊と看護師、柔道整復師会函館ブロックは連携して応急手当を実施する。柔道整復師会は、DMAT、函館市医師会の医師にトリアージされた負傷者に対し、医師の指示により骨折・脱臼・捻挫・筋挫傷等に対する応急処置を固定材料等を用いて施す。 重症者については応急処置を行い医療機関へ搬送を指示する。	18分
15	11:15	負傷者搬送訓練	函館市消防本部 北海道防災航空室 市立函館病院DMAT 道南ドクターヘリ 陸上自衛隊第28普通科連隊 津軽海峡フェリー	DMAT、函館市医師会のトリアージを受けた傷病者に応急処置を実施後、消防本部からの出勤要請を受けたドクターヘリおよび北海道消防防災ヘリは重症者を医療機関へ搬送する。	15分
16	11:30	水防訓練	函館市消防本部 函館市函館消防団 函館市土木部 はこほ会 函館建設業協会	地震によって水道管が破裂し、大量の水が住家に流入するおそれがあるため、消防隊および消防団員は土のう積みによる水防工法を実施する。	25分
17	11:30	給水拠点設置訓練	函館市企業局 函館管工事業協同組合 第一環境(株)	地震による水道配水管の亀裂漏水が原因とみられる断水が発生したとの想定で給水拠点を設置し応急給水活動を実施する。	25分
18		防災ボランティア集約活動訓練	函館市社会福祉協議会 町会・自主防災組織	函館市社会福祉協議会は、防災ボランティアを集約し活動を行う。 町会・自主防災組織のボランティアは、避難所に設置される組立式給水タンクから給水袋に水を入れ、配給支援を実施する。	
	11:55	統監講評			